

地域おこし協力隊 活動日誌

西ノ島町役場 産業振興課



館野 有紀

久松 直生

現在西ノ島町では、13名の地域おこし協力隊が活動しています。協力隊が日々どのような活動をしているのか、毎月2人ずつ紹介していきます！

地域おこし協力隊
Instagram

こんにちは！産業振興課所属の久松と館野です。私たちは大人の島留学生として来島し、久松は昨年10月から、館野は今年4月から地域おこし協力隊として活動しています。

【久松】島内生産のお土産品が増えるよう、西ノ島の特産品開発をしています。特産品を通じて西ノ島の魅力を広められるよう頑張っていきます！

【館野】昨年度から引き続き株式会社日本海隠岐活魚倶楽部で現場支援を行ったり、特産品の開発をしています。また、今年度の島留学生の研修の企画やフォローもしています。水産業を盛り上げていけるように頑張ります！地域おこし協力隊のInstagramで、隔週水曜日に畜産担当の吉田さんと3人で投稿をしています。ぜひ、チェックしてみてください！



▲ 商品試作の様子



▲ 缶詰作業



▲ 島留学生の研修の様子

便利です！ 西ノ島情報アプリ

無料



アプリのダウンロードはこちら ▼

「西ノ島町情報アプリ」と検索または右記の二次元コードからダウンロード



iOS 版



Android 版

お問い合わせ先：西ノ島町役場 総務課
電話：08514 - 6 - 0101

新たに地域おこし協力隊が着任 西ノ島の町おこしをサポートします！



教育委員会 教育課（中央公民館）

かねこ もえ
金子 萌絵（出身：東京都）

趣味

▶一人旅、カフェ巡り

休日の過ごし方

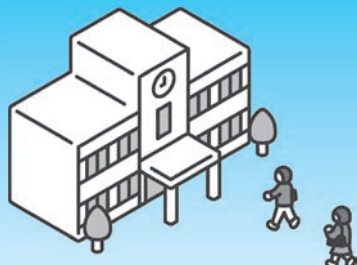
▶いかあ屋で読書、ご近所さんとお茶会

地域おこし協力隊としての目標

▶地域の方が気軽に集まれる居場所を作る

ひとこと

▶昨年、島留学での活動から引き続き「朝市」を担当します。是非皆さん遊びに来て下さい。



西ノ島町 義務教育学校 開校準備便り

西ノ島町教育委員会事務局

このたよりは、義務教育学校の開校に向け、保護者の皆様や地域の皆様に準備の進捗や今後の取り組みについてお伝えするため、発行いたします。

新しい学校の名前が決まりました

西ノ島町にゆかりのある皆様よりお寄せいただいた校名案について、開校準備委員会、学校と教育委員会事務局とで検討を重ねてまいりました。そして、教育委員会、議会の承認を経て、正式に新校名が決定しました！

新しい学校名は…



西ノ島町立
西ノ島みらい学園



新しい学校の名前に込めた願いと選定理由について

①「最後の統合」への特別な想いと学校存続への願い

かつて島内にあった多くの学校は、時代の変化とともに統合を繰り返し、今回「最後の統合」という大きな節目を迎えます。この新しい学校がこれから先もずっと続いてほしい、子ども達の未来を照らす場所であってほしいという願いを込めて、「みらい」という言葉を選びました。



② 子ども達が学校の歴史を知り、自覚と誇りを持つきっかけ

校名に「みらい」が入ることで、子ども達が地域の歴史や、この名前に込められた願いを知るきっかけとなります。そして、「自分たちがこの島の未来を創っていくんだ」という自覚と誇り生み出す大切なメッセージとなるよう、「西ノ島みらい学園」を選びました。

③ 新しい学校が目指すビジョンの具現化

開校準備委員会での新校名ワークショップでは、新しい学校で子ども達の「失敗を恐れず挑戦する心」「広い世界に目を向ける力」を育てるというテーマを立てました。好奇心と行動力で困難を乗り越え、自分の力で明るい未来を切り開く子どもに育ってほしいという期待をこの校名に託しました。

④ 学校教育目標、ランドデザインとの整合性

小中一貫教育ランドデザインでは「未来を担う自立した15歳」を目指す姿としています。学校教育目標においても「自立した子ども」や「未来を拓く」という言葉を掲げています。西ノ島町の目指す教育と校名が一体となることで、一貫性のある教育活動の実現を期待します。

新しい校名のもと、子ども達がふるさと西ノ島に誇りを持ち、明るい未来へ向かって大きく成長できる学校となるよう、引き続き開校準備を進めてまいります。今後とも温かいご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。